

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S10 -	施策名	スポーツターミナル整備		
担当部課	市長公室経営企画課	関係部課	総務部、くらし文化部、福祉部、建設部、教育委員会		

基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ 文化をみがき、人が輝くまち
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～
	第6次総合計画・基本目標	✓ いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪
	法定受託事務の有無	—
	その他(関係計画、要綱等)	—
施策開始の背景、経緯等	第5次総合計画の主要プロジェクトである「健康プロジェクト『ながくてアクティブ構想』」において、健康づくりセンターと多目的スポーツ機能を備えた健康スポーツ拠点「スポーツターミナル」の整備が位置づけられている。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 健康スポーツ拠点となる施設整備 市役所等公共施設と一体となった施設整備 健康づくり・スポーツを取り組む環境の充実
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 施設利用者、スポーツターミナル
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 施設利用者が気軽に健康づくり・スポーツに取り組みやすく、また訪れたい場所にする

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		スポーツ施設等整備					
	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・実績		成果・目標		成果・目標	
	庁内組織を立ち上げ、スポーツと健康づくりの連携、公民連携手法に関する意見交換を実施。公民連携手法の研究、施設整備に関するニーズ調査として民間事業者を対象とした簡易サウンディング調査を実施。		2019年度末までの2か年でスポーツ施設等整備計画を策定している。整備の基本方針及びコンセプトを検討する。また、機能や施設規模の検討を行う。公民連携手法の導入について検討を行う。		2019年度末までの2か年でスポーツ施設等整備計画を策定している。整備の基本方針及びコンセプトを検討する。また、機能や施設規模の検討を行う。公民連携手法の導入について検討を行う。		スポーツターミナル整備に向け、法令等の条件整理を進める。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	特になし		スポーツ施設等整備計画策定委託	3,361千円	スポーツ施設等整備計画策定委託	7,200千円	特になし	
					特別旅費	147千円		
	市民参加数・実績		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) — 人		(延べ) — 人		(延べ) 25 人		(延べ) 150 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②							
	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)			
	成果・実績		成果・実績		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・実績 (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)		費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 杓ヶ池体育館は、人口2万人規模を想定して建設された体育館であり、現在の人口規模に対応する施設利用に関する市民需要に応えきれていない。また、現在の多種多様なスポーツニーズに対応できていない現状がある。
------	-----------------------	---

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) スポーツ施設整備等基本構想を基にスポーツ施設等整備計画策定に取り組んでいる。市役所等公共施設整備と一体とした整備となるため、事業の推進に関して関係部署との調整を要した。
------	---------	--

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) スポーツ施設等整備計画の策定に着手し、市役所等公共施設を含めた配置計画案の作成を進めることができた。今後、法令等の条件整理を進め、整備計画の精度を上げていく必要がある。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) スポーツターミナル整備に向けて、現在、整備計画において、基本方針、コンセプト、機能や施設規模等を検討している。また、多額の費用を必要とする事業であるため、市役所等公共施設整備を含め、公民連携手法等の事業手法を検討している。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 財政負担の低減を前提に、公民連携手法等の新しい施設整備手法の研究を進める。施設建設及び土地取得に伴う法令等の条件整理、財源確保を進める。これらの事項について、調整等を関係機関、関係部署等と実施していく。また、施設整備に向けて、整備手法を含め、市民等との合意形成を進める。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・総合計画、中期財政計画、行政改革指針等と引き続き連携を図って取り組んでください。